



浅草岳と田子倉ダム 撮影者：総務課 土田 奏



ご挨拶

看護部長 島川 夏代

4月より看護部長として赴任いたしました島川夏代と申します。小千谷総合病院より異動となり、長岡中央総合病院での勤務は初めてです。地域の中核病院として、高度専門治療と救急機能を担う急性期病院であり、職員が誇りと自覚を持って働いていると感じています。また、創立90周年という節目の年を迎え、これまでの歴史とこれからの未来へ向けて看護部長としての重責を感じております。

生産年齢人口の減少と超高齢社会が進む中、看護は人々の地域での療養生活を支える最も身近な存在として、今後ますます地域の中で役割を発揮していくことが求められていきます。看護部理念の「私だったら、私の家族だったら、どんな看護を受けたいかを考えて看護を提供する」を実践し、一人ひとりの患者さんを大切に、思いやりの心でその人らしく生きることを支える看護をしていきたいと思っております。

そのためには、働く職員も大切に、やりがいを持って生き生きと働ける職場環境をつくっていきたくと思っています。患者さん、職員を惹きつけられる魅力ある病院を目指して全力を尽くしたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

長岡中央総合病院 創立90周年

お宝秘蔵写真 大公開

こんな写真あったんだ!!

1935年 昭和10年開院時玄関前での職員集合写真



1941年 昭和16年11月病院再開後に医師達が玄関前で撮影し、戦地の坪井院長に送った写真



1948年 昭和23年3月長町の仮病院前で看護婦養成所卒業生と職員



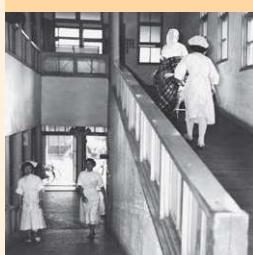
1950年 昭和25年戦災後福住に再建された新病院の玄関前で全職員



1955年 昭和30年入校長 看護学校卒業式



1958年 昭和33年病院内スロープ階段



1958年 昭和33年
以前はナースキャップをかぶっているのが、あたりまえでしたね
看護婦の象徴と言えばナースキャップでした
すっかり変化し、白衣までもが色ものに変化しました



1964年 昭和39年入学者募集ポスター
昭和40年度 こんなポスターで募集をして
いたんですね。今、みると斬新で素敵です



1966年 昭和41年本館竣工 入院長
ボイラーお疲れも行われたんですね



1975年 昭和50年看護学校卒業式 亀山校長



1978年 昭和53年日本農村医学会 亀山学会長



1978年 昭和53年日本農村医学会
健康体操に参加者全員でやっています
健康体操ってどんな体操だったのか?



1981年 昭和56年新館棟竣工
君知事様 戸田会長様にご出席されております
実に懐かしい



1981年 昭和56年7月11日 ホテル聚楽 亀山院長・富所先生が美にお若い!!
毎年病院旅行がありました。富所前院長はどこでしょう? 皆さんわかります?



2004年 平成16年10月23日 中越地震 突然ドンと突き上げられ、次に左右に揺れた!!



10月23日は長岡中央総合病院救急当番日でした
医療機器にも天井からの破損物が落ちてきた!!



配管が損傷し、透析センターが水浸し



長岡中央総合病院の破損部分 外壁



新館5階(前病院)の廊下の分離



医事課倉庫 段ボールが壁から落下 めちゃくちゃ

1987年 昭和62年健診棟竣工
女性に囲まれる電台院長
肩に手をかけてパシャリ いいですね!



1995年 平成7年日本農村医学会
杉山学会長 ダンディーなお姿



『山谷クリニック』

院長 山谷 春喜

皆様、こんにちは。山谷クリニック院長の山谷春喜と申します。私は見附生まれ、見附育ちです。平成10年に開業しました。私の父親は見附に山喜医院を昭和35年に開院し約50年にわたり地域医療に貢献してきました。父の姿を見て医者になりました。

地域の人たちを元気にしたいとの思いから開業をしました。当院では生活習慣病を中心とした内科疾患全般に対応しています。高齢者でも自立した生活が送れるように生活習慣の改善に努めウォーキングや筋トレなども指導しています。また胃癌・大腸癌の早期発見にも力を入れています。内視鏡診断支援機能を搭載したシステムを使用し、病変の見逃しを防いで早期発見に努めています。そしてできるだけ苦痛の少ない内視鏡検査を心掛けています。

各種予防接種や健康診断も行っています。また発熱外来も行っており、急な発熱や体調不良にも対応しています。当院は基本的には予約制をとっていますが、当日受診を希望される場合はお電話をお願いいたします。また仕事の関係などで受診が難しい人にはオンライン診療で対応しています。

待合室には海水魚のいる水槽があり、また季節の写真を飾っています。少しでも寛いでいただけたらと思っています。

詳しくは「山谷クリニック」で検索をしてください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00~12:30	○	○	○	○	○	休診	休診
午後 15:00~18:00	○	○	休診	○	○	休診	休診

※休診日：水曜日午後、土曜日、日曜日、祝祭日

〒954-0051 新潟県見附市本所1丁目12-10

TEL:0258-61-1388

FAX:0258-61-1710

〈診療科〉内科 胃腸科



私の休日



休日の朝は、少し早く起きてウォーキングに出かけます。このときが私にとって、心と体を整える大切な時間になっています。自宅近くの歩道より、中央病院を眺めながら市営スキー場方面へ足を運び、帰りは蒼紫神社に立ち寄り、お参りするのがお気に入りのコースです。四季の変化を楽しみながら、自分のペースで黙々と歩きます。

ウォーキングを始めたのは、健康維持が目的です。年齢とともに足腰の衰えを感じ、疲れやすくなりました。老後も自立した生活を送るために、少しでも健康寿命を伸ばしたいと考えました。続けているうちに、足腰が安定して階段の上り下りが楽になったと実感しています。また、ウォーキングは内面的にも良い影響がありました。朝日を浴びながら歩くことは「セロトニン」と呼ばれる幸福ホルモンが分泌され、ストレスの解消や心の安定につながるそうです。実際、仕事や日常生活で感じたモヤモヤ感もスッキリして、「まあ、いいか」と前向きな気持ちになれました。このおかげで夜もぐっすり眠れるようになったと思います。ウォーキングは特別な道具や準備も必要なく、気軽に始められる健康法です。心と体のリフレッシュに皆さんにもお勧めしたい習慣です。



記事担当：病理部 小杉 久良

病院からのお知らせ



『病院の理念』

地域の中核病院として
皆様の健康を守る為
良質で心温まる医療を提供し
予防・保健・福祉活動を
積極的に推進いたします



『患者の権利』

当院では、医療行為が患者さん中心に行われるべきものであると深く認識し、以下の五項目を患者の権利と制定し、これを日常の医療行為の規範とすることを宣言いたします。

1. 個人の尊厳を尊重される権利
2. 良質の医療を平等に受ける権利
3. 十分な説明を受ける権利
4. 自己決定の権利
5. 個人のプライバシーが守られる権利



基幹型臨床研修病院

当院では、指導医の監督のもと研修医（医師免許を取得して1年目、2年目の医師）が外来・病棟で診療を行っております。そのため診療時間が長くなる場合がありますが、将来の医療を担う医師を養成するために、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

長岡中央総合病院 病院長 矢尻洋一



臨床研修の理念

- 初期研修の間に、医療の未来を担っていくにふさわしい人格と倫理観を涵養する。
- 医師として必要な知識と技術を身につけ、医療に求められる役割を正しく理解し、さらに、それらを常に学び続ける姿勢こそが重要であると認識し、実践できる医師を養成する。

臨床研修の基本方針

1. 一人の人間として、そして医療人として必要な資質を育み、その理念を育てる。
2. 将来、すべてのプライマリーケアに対処しうる第一線の臨床医・専門医になるための基本的知識・技術を習得する。
3. ただ疾患を診るだけでなく、広く社会的な視野に立って診療にあたり、身体的・心理的・社会的な側面まで全人的な対応ができるような態度と能力を身につける。
4. チーム医療の大切さを認識し、他のメンバーと協調し、協力する習慣を身につける。
5. 診療録などの文書を適正に作成管理し、第三者の評価を受け入れ、自らを生涯発展させる態度を身につける。



病院祭のお知らせ



長岡まつり民謡流し参加 104名参加



長岡中央総合病院 公式Instagram

院内の様子や各部署の紹介など様々な情報を
発信しております！
ぜひお気軽にフォローをよろしくお願いします！

!! nagachu.kouseiren !!
で検索Q



院内のカードから



NAGACHU.KOUSEIREN